

kWモニタリングの結果について（2022年7月15日時点）

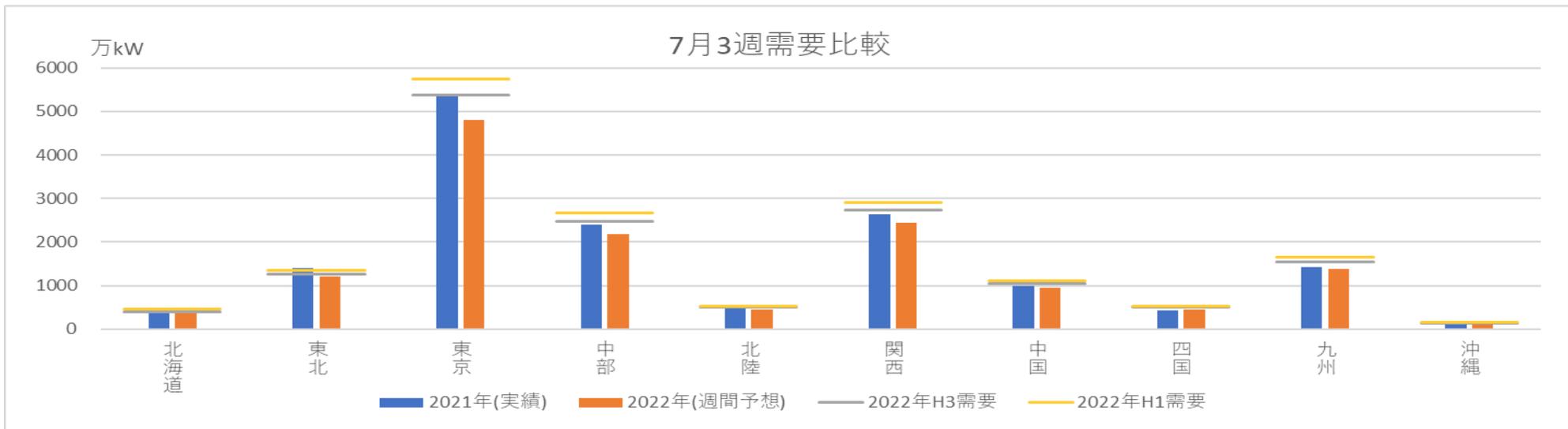
公表予定日	対象週	期間
7月15日 (金)	翌週	7月16日（土）～ 7月22日（金）
	翌々週	7月23日（土）～ 7月29日（金）
(次回予定)		
7月22日 (金)	翌週	7月23日（土）～ 7月29日（金）
	翌々週	7月30日（土）～ 8月 5日（金）

※ 毎週情報更新予定

(参考) 各地の2週間の天気・気温

日付	14日 (木)	15日 (金)	16日 (土)	17日 (日)	18日 (月)	19日 (火)	20日 (水)	21日 (木)	22日 (金)	23日 (土)	24日 (日)	25日 (月)	26日 (火)	27日 (水)
北海道 札幌市	 26/22 10%	 25/20 20%	 26/20 70%	 25/18 80%	 25/21 90%	 23/19 50%	 26/17 20%	 25/19 60%	 25/21 80%	 24/20 50%	 26/18 50%	 26/20 70% D	 26/23 70% E	 30/24 50% D
東北 仙台市	 24/21 70%	 24/21 90%	 27/21 90%	 29/22 50%	 29/22 80%	 29/22 80%	 27/23 90%	 28/22 70%	 29/21 20%	 30/21 30%	 28/22 50%	 28/23 70% E	 32/24 70% E	 32/24 20% D
関東・甲信 千代田区	 27/24 80%	 26/23 90%	 30/23 60%	 32/24 40%	 32/24 50%	 32/25 50%	 28/27 90%	 26/25 70%	 31/23 50%	 32/24 50%	 31/25 50%	 28/26 80% E	 34/25 50% C	 34/26 30% C
北陸 新潟市	 31/25 60%	 28/23 60%	 31/23 50%	 29/24 60%	 28/24 80%	 30/24 100%	 30/25 100%	 29/25 40%	 29/24 20%	 30/22 50%	 31/23 50%	 29/26 90% E	 32/27 80% E	 32/26 10% D
北陸 金沢市	 29/24 90%	 31/24 40%	 30/24 50%	 29/23 60%	 29/24 60%	 29/25 90%	 29/26 90%	 28/25 70%	 31/23 50%	 31/23 20%	 32/25 100%	 30/27 100% E	 32/27 40% C	 32/26 0% D
東海 名古屋市	 29/25 90%	 32/22 80%	 28/24 60%	 30/23 60%	 35/25 40%	 32/26 90%	 34/28 80%	 32/27 40%	 33/24 50%	 35/25 20%	 33/25 80%	 34/27 80% E	 38/27 50% C	 38/27 10% C
近畿 大阪市	 29/26 60%	 31/24 40%	 30/25 40%	 30/24 30%	 32/26 40%	 31/26 80%	 33/28 90%	 30/27 50%	 34/26 70%	 34/25 20%	 30/26 80%	 34/28 70% D	 34/27 50% C	 35/26 20% C
中国 広島市	 27/24 60%	 34/26 40%	 33/24 60%	 30/24 50%	 32/25 50%	 30/26 90%	 33/27 90%	 28/25 100%	 32/25 100%	 29/26 90%	 30/26 90%	 34/28 50% C	 34/26 50% C	 34/28 20% C
四国 高知市	 28/25 60%	 32/24 40%	 33/24 40%	 31/23 50%	 31/23 50%	 29/25 70%	 33/27 70%	 30/25 90%	 30/24 80%	 30/24 80%	 30/25 80%	 33/26 50% C	 33/25 50% C	 33/24 20% C
九州 福岡市	 34/29 20%	 35/28 50%	 33/27 50%	 32/26 50%	 30/26 80%	 29/27 90%	 30/28 90%	 29/26 90%	 29/27 80%	 30/26 90%	 31/28 70%	 33/29 50% C	 34/28 30% C	 34/28 30% C
沖縄 那覇市	 33/29 20%	 33/28 20%	 32/28 20%	 31/29 70%	 31/28 70%	 32/29 50%	 32/29 50%	 32/29 40%	 31/29 50%	 32/28 40%	 32/29 40%	 32/29 40% C	 32/29 50% C	 32/29 60% D

- 7月も中旬となり、例年の高需要期に入るが、全国的に曇雨の日が多く、各社の需要想定はH3需要想定や昨年実績を下回る水準となっている。
- 高需要期に備えた補修時期も終わり、多くの電源が復帰することもあり、最大需要想定時刻/最小予備率想定時刻ともに、広域予備率は8%を上回る安定的な水準を確保できる見込み。



評価対象期間：7月16日~22日（当該期間の平日の内、9エリアで最も予備率が低くなる日の情報）

【単位：予備率%】

	日付	北海道	東北	東京	中部	北陸	関西	中国	四国	九州	沖縄
最大需要発生想定時刻	7/19(火) 14:30	15.1					16.8	35.0	最大時15:30		
最小予備率発生想定時刻	7/19(火) 17:00	16.2	13.8					23.8	36.8	最小時20:30	

広域予備率情報（7/14時点）：広域予備率Web公表システム <https://web-kohyo.occto.or.jp/kks-web-public/>

※ 広域機関が、過去のデータより最大需要・最小予備率発生日数が多い時間帯を指定したものであり、各エリア毎の発生想定時刻とは異なる

参考：https://www.occto.or.jp/occtosystem2/oshirase/2021/files/2022_schedule_shitei_kouhyou_chuuiten.pdf

- 翌週における気象リスクケースとして、週間計画の需要予想を厳気象H1需要に置き換えて評価。
- 厳気象発生に対応した追加供給力対策（電源 I '発動や火力増出力運転）を考慮することで、最大需要想定時刻では広域予備率8%以上となるものの、最小予備率想定時刻には広域予備率5%を欠く局面も想定される。（広域予備率3%以上は確保）
- このため、今後も気象状況の変化や電源トラブルなどの需給動向を注視し、前々日、前日断面での確認を行い、広域予備率が5%を下回る場合に、政府や一般送配電事業者と連携し対策を講じる。

評価対象期間：7月16日~22日

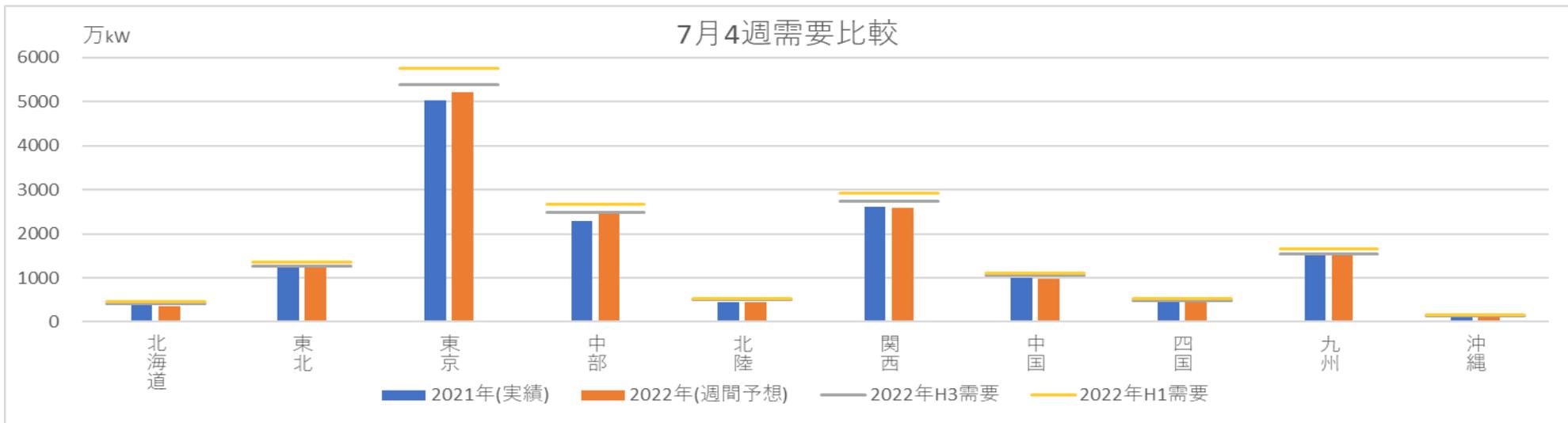
【単位：予備率%】

	日付	北海道	東北	東京	中部	北陸	関西	中国	四国	九州	沖縄
最大需要発生想定時刻	7/19(火) 14:30	11.2		8.5				12.8	21.8	30.2	39.3 <small>最大時15:30</small>
最小予備率発生想定時刻	7/19(火) 17:00	3.5		3.1						15.6	44.1 <small>最小時20:30</small>

・ リスクケースの供給力前提

- 全エリア：週間計画における供給力に加え、バランス停止機の起動や、厳気象発生に伴い想定される太陽光出力増分を考慮
更に、厳気象発生に対応する追加供給力対策として、電源 I '発動と火力増出力運転も加味
- 本試算実施は7月14日であり、それ以降にHJKS（発電情報公開システム）等において公開された運転・停止情報については、本リスクケースの試算には反映していない。

- 各社の需要想定は昨年度並みか上回る傾向であり、中部、九州及び沖縄エリアではH3需要想定を超えるやや高い水準を想定している。
- 各社、高需要期に備えた供給力を確保しており、最大需要想定時刻/最小予備率想定時刻ともに、広域予備率は8%を上回る安定的な水準を確保できる見込み。



評価対象期間：7月23日~29日（当該期間の平日の内、9エリアで最も予備率が低くなる日の情報）

【単位：予備率%】

	日付	北海道	東北	東京	中部	北陸	関西	中国	四国	九州	沖縄
最大需要発生想定時刻	7/26(火) 14:30	25.4	24.2	12.3					17.8	35.3 <small>最大時15:30</small>	
最小予備率発生想定時刻	7/27(水) 17:00	11.4	8.9			11.8				15.1	32.2 <small>最小時20:30</small>

広域予備率情報（7/14時点）：広域予備率Web公表システム <https://web-kohyo.occto.or.jp/kks-web-public/>

※ 広域機関が、過去のデータより最大需要・最小予備率発生日数が多い時間帯を指定したものであり、各エリア毎の発生想定時刻とは異なる

参考： https://www.occto.or.jp/occtosystem2/oshirase/2021/files/2022_schedule_shitei_kouhyou_chuuiten.pdf

- 翌々週における気象リスクケースとして、週間計画の需要予想を厳気象H1需要に置き換えて評価。
- 厳気象発生に対応した追加供給力対策（電源 I '発動や火力増出力運転）を考慮することで、最大需要想定時刻では広域予備率8%以上、最小予備率想定時刻でも広域予備率5%以上確保できる見通しである。

評価対象期間：7月23日~29日

【単位：予備率%】

	日付	北海道	東北	東京	中部	北陸	関西	中国	四国	九州	沖縄
最大需要 発生想定時刻	7/26(火) 14:30	14.2		11.4				19.6	24.3	44.2	最大時15:30
最小予備率 発生想定時刻	7/27(水) 17:00	6.1					13.3	36.5	最小時20:30		

・ リスクケースの供給力前提

- 全エリア：週間計画における供給力に加え、バランス停止機の起動や、厳気象発生に伴い想定される太陽光出力増分を考慮
更に、厳気象発生に対応する追加供給力対策として、電源 I '発動と火力増出力運転も加味
- 本試算実施は7月14日であり、それ以降にHJKS（発電情報公開システム）等において公開された運転・停止情報については、本リスクケースの試算には反映していない。

【参考】各需給確認の取り組みにおける前提条件の比較

前提条件	需給確認の取り組み		
	需給検証報告	kWモニタリング	系統情報サービスで公表される 電力需要予想・供給力（週間～翌日・当日）
需要	<p><u>過去10年間で最も厳気象（猛暑）であった年度並みの 気象条件での最大電力需要（厳気象H1需要）</u></p> <div style="border: 1px dashed black; padding: 5px; margin: 5px 0;"> 高需要期前後の7月上旬や9月下旬は 別のリスク需要を設定 </div>		至近の気象予報等から 一般送配電事業者が想定した需要
供給力	<u>電源 I ' 及び火力増出力分を加えた量の供給力</u>		一般送配電事業者が集約し 当機関に提出される供給力
	電源の補修による供給力減分を月 平均値、計画外停止として2.6% の電源が停止すると想定した値	<u>電源の補修及び計画外停止は実態を反映した値</u>	
確認の位置付け	厳気象H1需要に対する 月別での予備率確保の確認	<u>リスクケース（厳気象H1需要等）をあてた 実需給断面に至るまでの需給確認 （ひっ迫リスクの早期把握）</u>	実需給断面における最新の需給予想